

栃木県生協連・2011年度2月定例報告

2011年2月15日
栃木県連 専務 鎌柄

(1) 1月活動日誌

日付	曜日	日誌
1月4日	火	宇都宮市賀詞交換会、小山市賀詞交換会
1月5日	水	連合栃木新春の集い
1月7日	金	宇都宮市食育フェア実行委員会、県民生活部長訪問
1月11日	火	県田園風景百選実行委、県有機農業セミナー
1月12日	水	県連職域部会
1月13日	木	日生協政策討論集会、賀詞交歓会
1月14日	金	消費者ネット・ワーキングチーム会議
1月18日	火	県連常務理事会、財政検討委員会、県連賀詞交歓会
1月21日	金	県こどもエコクラブ
1月24日	月	県連石油部会
1月25日	火	県食の安全・サイエンスカフェ
1月26日	水	県内TPP反対実行委員会、働く人の相談センター理事会
1月27日	木	消費者シンポジウム
1月29日	土	神奈川県連60周年
1月31日	月	TPP反対県民集会、県食の安全推進会議

(2) 1月会員活動の特徴

社会福祉法人ふれあいコープの江曾島のコープ福祉介護センターのサテライトとして、新事業所「コープデイサービスセンター緑2丁目のどか」（少人数利用の通所介護サービス）が1月7日開所され、内覧会も80名強の参加で行われた。

2月5日予定の県内職域6団体（5会員生協を含む）合同の住宅相談会の準備が進められた。

(3) 部会・委員会活動

24日、石油部会が生協関係者と指定店代表の交流含め開催された。その後、2月1日の協議を経て、2月8日からレギュラー1L133円への価格改定が行われた。

2月7日暮らし部会拡大学習会として、TPP問題について学習を行った。約50名の参加があり、内容は客観的なTPP問題の理解を深める上で適切な講演だった。講師は、宇都宮共和大学の和田佐英子准教授にお願いした。

(4) 食の安全の取り組み

31日栃木県食の安全安心推進会議が開催され、次期平成23～27年度の「食の安全・安心確保に関する基本計画」に対するパブコメが募集されていて、とちぎ食の安全ネットワークとして意見を提出し、それらを踏まえた計画の修正が提案され確認されている。また、平成23年度の食品衛生監視指導計画に対するパブコメが2月中募集される。

(5) 消費者課題の取り組み

27日宇都宮大学で、とちぎ消費者ネットワーク主催の「消費者シンポジウム」が開催された。宇都宮大学生の参加が約120名と多く、全体では約190名の参加があった。地方消費者行政の活性化をテーマに、基調講演として消費者庁地方協力課の安藤広晃係長に講演いただいた。基調講演を受けて、昨秋から県内地方自治体へのアンケートや市長訪問活動に取り組んだ結果の報告が、とちぎ消費者ネットワークの北口幹事、葛谷幹事から報告された。

その後のパネルディスカッションでは、パネリストとして消費者庁の安藤係長、県消費者行政推進室の入野室長、宇都宮市費生活センターの岩瀬所長、足利市消費生活センターの長島所長、栃木県司法書士会の北條副会長、コーディネーターとして宇都宮大学の杉原教授が、地方消費者行政活性化のポイントをリードしながら、進行いただいた。竹内副代表が全体のまとめを行い、市民が自治体の消費者行政に関心を高める必要性など触れられた。

(6) 渉外及び他団体・行政との連携

18日県連の第8回目の賀詞交歓会を宇都宮東武ホテルグランデで、17の関係組織と15会員、52名の参加を得て開催した。今年初めて、昨年消費者行政の関係で14市長訪問を行った関係で、各市長に案内し宇都宮市の佐藤栄一市長に参加いただくことができた。また、今年県域の商工3団体にも声掛けを行い、初めて県中小企業団体中央会、県商工会連合会に参加いただき、同中央会の床井信一専務理事に乾杯の発进行をいただき、和やかな内に交流が行われた。

26日TPP交渉の参加に反対する栃木県内の実行委員会が開催された。栃木県医師会、生産者団体、消費者団体などの参加があった。県連として、県内のネットワークには参加し、可能な協力を行う事としている。31日マロニエプラザで、県民集会として、3千名規模の集会が開催された。多くの国会・地方議員の参加があった。団体の所で生協連、地婦連の挨拶要請があり竹内会長が連帯の挨拶を行った。



(7) 2～4月の課題

1. 2～4月部会・委員会活動の推進
2. 2～4月のネットワーク活動（食の安全ネット学習会（食品栄養表示とトランス脂肪酸）、全体会、消費者ネット全体会）の推進
3. 2011年度計画案と予算案の提案
4. 第42回通常総会に向けた準備
5. TPP問題について学習と可能な協力

2011年2月9日

とちぎ食の安全ネットワーク及び関係者各位

2010年度第4回（食品栄養表示とトランス脂肪酸）

学習会・全体会のご案内

とちぎ食の安全ネットワーク

代表世話人 竹内 明子

(公 印 省 略)

厳寒の候、関係者の皆様におかれましては、益々ご清栄のことと拝察致します。また、日頃よりとちぎ食の安全ネットワークの活動へのご支援ご協力に、心より感謝致します。

2010年度第4回目の学習会・全体会を開催させていただきます。今回の学習会は、今社会的にも関心の高い仮題・食品栄養表示とトランス脂肪酸について、消費者庁の食品表示課から食品表示調査官の米倉さんにお話をいただきます。トランス脂肪酸の健康影響評価は、食品安全委員会で行われておりますが、まだ、対外的に報告可能な段階ではないとのことでした。消費者庁では栄養成分表示検討会が開催され、トランス脂肪酸についても表示面からの検討が行われております。学習会のみでの参加も結構ですので、関係者の皆様の積極的なご参加をお願い致します。

会場が栃木県労働者福祉センターになりますが、バスや乗合などご協力の上ご参加いただければ幸いです。

記

(1) 日 程 2011年3月8日(火) 13時30分～16時00分予定

(2) 会 場 社栃木県労働者福祉センター・7階第1会議室

(〒320-0052 宇都宮市中戸祭町821 TEL028-624-6650)

(駐車台数に限りがありますので、乗合などご協力をお願い致します。)

(3) 参加者 賛同組織及び関係行政等の皆様、参加を希望される方

(関係行政・栃木農政事務所、栃木県、宇都宮市、学識者、県域消費者団体、JA栃木中央会、全農とちぎ、県労福協、酪農とちぎ、(株)荒井食品、(株)東武宇都宮百貨店、こいしや食品(株)、フタバ食品(株)栃木県生協連会員生協、その他希望される方)

(2010年度第4回学習会・全体会の内容予定)

1. 開会挨拶(代表)(13時30分～)

2. 学習会 (13時35分～14時50分予定)

テーマ 仮題「食品栄養表示とトランス脂肪酸について」

講師 消費者庁 食品表示課 食品表示調査官 米倉 礼子氏

3. 全体会 (15時10分～16時00分予定)

- ・平成22年度栃木県との協働事業の自己評価について
- ・2011年度計画づくりに向けて
- ・各参加団体の報告と交流
- ・次回の内容及び日程、その他

(4) 参加連絡のお願い

下記の宛に様式自由でご記入の上、2月28日(月)迄下記宛に、貴組織の参加者名をご連絡の程お願い致します。

FAX 028-624-6652、Eメール t-kenren@nifty.com